



令和7年度

第58回公益社団法人全国柔道整復学校協会

柔道大会

令和7年8月5日(火)

会場 東京武道館

公益社団法人 全国柔道整復学校協会

主催

後援

公益財団法人 全日本柔道連盟

公益社団法人 日本柔道整復師会

公益財団法人 東京都柔道連盟

公益社団法人 東京都柔道整復師会

公益財団法人 柔道整復研修試験財団

一般社団法人 日本柔道整復接骨医学会

一般社団法人 柔道整復教育評価機構

公益社団法人全国柔道整復学校協会倫理綱領

公益社団法人全国柔道整復学校協会会員校は、医学・医療技術の進歩に対応した、質の高い柔道整復師の養成施設（以下学校という。）として、公共性、社会性に鑑み、倫理観に基づく学校運営に努め、もって国民の保健衛生の向上に寄与することにある。

会員校は、本綱領を誠実に実行することに努め、学校としての社会的責任を全うするものとする。

1. 建学の理念の追求

学校は、独自の教育理念と自主性をもった学校運営を行い、学校設立の目的である建学の理念の実現に努める。

2. 法令の順守

学校は、関係法規並びに指導要領等の法令を順守し、社会の要請に応えることのできる柔道整復師の養成に努め、その社会的責任を果たすこととする。

3. 教育水準の維持向上

学校は、常に教員の資質の向上と教育内容の充実を図り、多様な専門的教育の推進を行い、学校として社会に貢献することに努める。

4. 自己点検・自己評価の推進

学校は、学生の就学意欲を高め、質の高い教育とよりよい教育環境の整備と充実を図り、自己点検・自己評価を実施し、これに基づいて情報公開を行い、透明性を持つ学校運営を行うものとする。

5. 会員校の相互理解

会員校相互の親睦を図り、学校として公序良俗に反する行為は厳に慎み、良好な関係を保つこととする。

平成25年4月

公益社団法人 全国柔道整復学校協会

目 次

●大会プログラム	1
●大会役員	2
●競技役員	2
●大会実行委員	2
●形演武	3
●試合進行表.....	5
●組合せ／試合集計表	6
●大会規程	12
●選手一覧	14
●表彰	27
●栄光の記録	28
●会場見取図	

大会プログラム

- 9:00 開 場
.....
- 9:15 審判会議
.....
- 9:55 選手整列
.....
- 10:00 開 会 式
- 1. 国歌斉唱
 - 2. 開会宣言
大会委員長 廣岡 聡
 - 3. 大会会長挨拶
公益社団法人 全国柔道整復学校協会 会長 谷口 和彦
 - 4. 来賓紹介
 - 5. 来賓挨拶
公益社団法人 日本柔道整復師会 会長 長尾 淳彦
 - 6. 試合上の注意
日本柔道整復専門学校 下地 秀和
 - 7. 選手宣誓
横浜医療専門学校 前田 雄真 選手
- 10:15 形 演 武
- 1. 投の形
 - 2. 形演武表彰
-
- 10:45 試合開始
.....
- 15:00 閉 会 式
- 1. 選手整列
 - 2. 成績発表並びに表彰（優勝校、準優勝校、3位校、個人賞）
 - 3. 閉会宣言
大会実行委員長 早川 幸秀
-
- 15:30 閉 会

大会役員

[illegible]

競技役員

競 技 委 員	長 坂 愛	赤 羽 泰 彦	早 川 幸 秀	埤 義 德	湊 谷 知 幹	米 女 博 司
<審 判 長>	下 地 秀 和					
<審 判 員>	中 西 美 智 子	内 海 ま ゆ み	川 原 久 乃	室 田 真 咲	田 中 この み	田 中 泰 三
	織 茂 道 夫 朗 孝	木 目 沢 哲 紀 力 昭	小 峰 村 熊	宝 佐 尾	福 佐 優 依 子	高 野 本 有 好
	芝 田 昌	秋 元 国	白		鈴 木 杏	
	森	星				

大会実行委員

[illegible]

形 演 武

講道館 投の形



MCL 盛岡医療大学校

取	佐藤 佳	無
受	大沢 京香	初段



MCL 盛岡医療大学校

取	渡部 詩音	無
受	榎木 沙姫	弐段



MCL 盛岡医療大学校

取	前田 理玖	弐段
受	加藤 琉生	初段



福島医療専門学校

取	岩崎 壮馬	無
受	山口 雄也	弐段



大宮呉竹医療専門学校

取	相田 未央	初段
受	安達 陽音	初段



大宮呉竹医療専門学校

取	田村 未遥	無
受	仲井 白芽南	弐段



米田柔整専門学校

取	山田 竜揮	弐段
受	大塚 蒼聖	無



京都医健専門学校

取	岩尾 優	初段
受	安井 菜穂	初段



森ノ宮医療学園専門学校

取	山中 捺希	初段
受	林 友菜	無



近畿医療専門学校

取	アライ シゲノリ 新 居 重 宣	弐段
受	クワナ ヤマト 桑 名 倭	無



関西健康科学専門学校

取	ナカダ レイカ 中 田 怜 華	無
受	ナイトウ アカリ 内 藤 星	無



横浜医療専門学校

取	ヨシノ ハナ 吉 野 華	無
受	イチカワ コトノ 市 川 ことの	無



仙台赤門医療専門学校

取	アイザワ マサキ 相 澤 政 樹	初段
受	コウノ リョウタ 高 野 亮 太	初段



仙台赤門医療専門学校

取	スズキ ミサキ 鈴 木 美 咲	無
受	タマガミ ナオユキ 玉 上 尚 幸	初段



仙台赤門医療専門学校

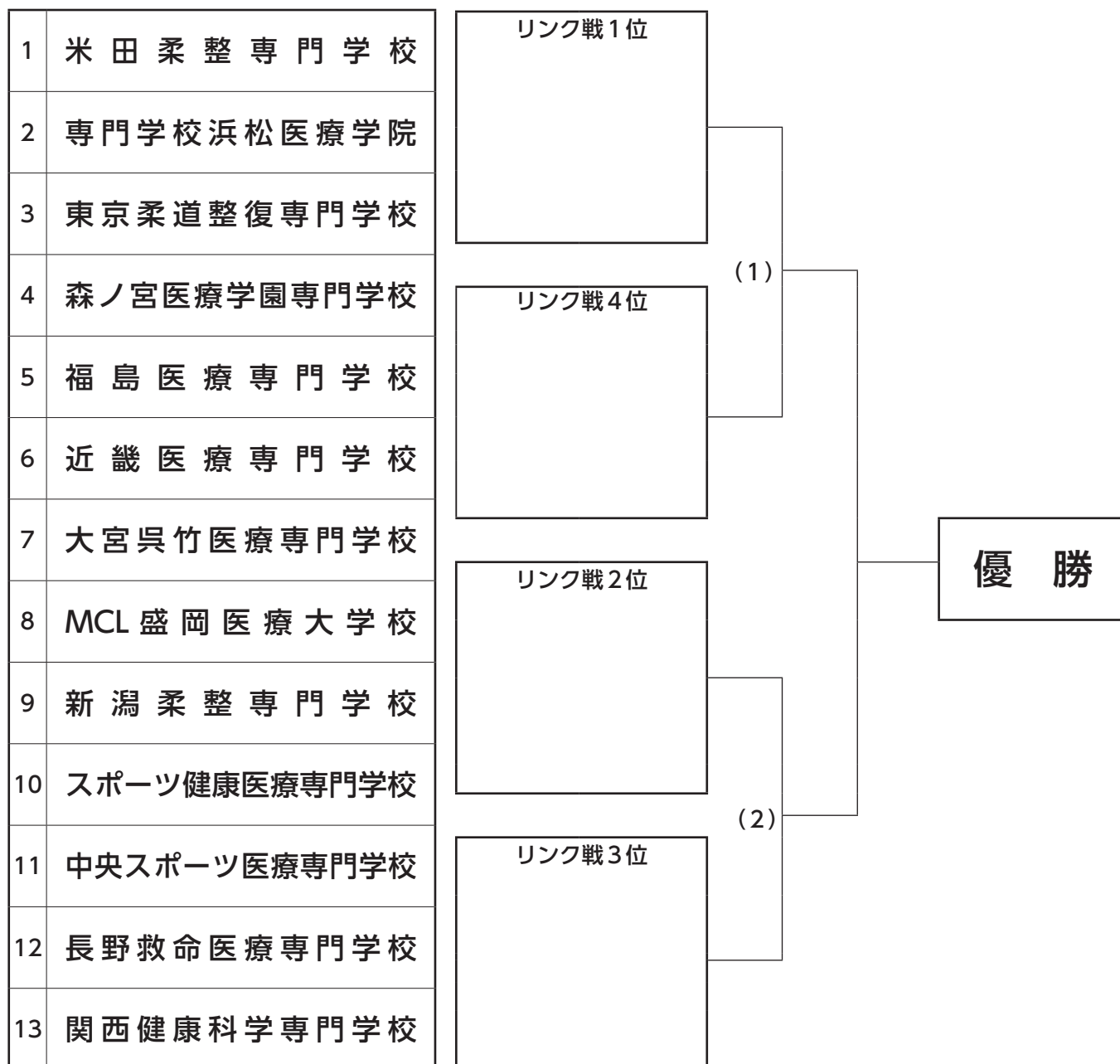
取	タカヤナギ マサト 高 柳 昌 人	初段
受	アサノ テル 浅 野 皓	初段

試 合 進 行 表

開会式 10:00 形演武 10:15

第 1 試合場	第 2 試合場	第 3 試合場	第 4 試合場
A-1 米田柔整—浜松医療	A-2 東京柔整—森ノ宮医療	B-1 横浜医療—福岡医健	C-1 近畿医療—日本健康
		B-2 明治東洋—履正社国際	C-2 MCL盛岡—東京柔整
A-3 福島医療—近畿医療	A-4 大宮呉竹—MCL盛岡	B-3 京都医健—日本総合	C-3 仙台接骨—関西健康
		B-4 新宿医療—日本医専	C-4 森ノ宮医療—平成医療
A-5 新潟柔整—スポーツ健康	A-6 中央スポーツ—長野救命	B-5 関西医療—仙台接骨	C-5 大宮呉竹—米田柔整
		B-6 平成医療—東京呉竹	C-6 日本健康—MCL盛岡
A-7 関西健康—米田柔整	A-8 浜松医療—東京柔整	B-7 福岡医健—明治東洋	C-7 東京柔整—仙台接骨
		B-8 履正社国際—京都医健	C-8 関西健康—森ノ宮医療
A-9 森ノ宮医療—福島医療	A-10 近畿医療—大宮呉竹	B-9 日本総合—新宿医療	C-9 平成医療—大宮呉竹
		B-10 日本医専—関西医療	C-10 米田柔整—近畿医療
A-11 MCL盛岡—新潟柔整	A-12 スポーツ健康—中央スポーツ	B-11 仙台接骨—平成医療	
		B-12 東京呉竹—横浜医療	
A-13 長野救命—関西健康			
		B-(1) 男子 3 人制 準決勝	C-(1) 女子 3 人制 準決勝
A-(1) 男子 5 人制 準決勝	A-(2) 男子 5 人制 準決勝	B-(2) 男子 3 人制 準決勝	C-(2) 女子 3 人制 準決勝
A 男子 5 人制 決勝		男子 3 人制 決勝	女子 決勝
閉 会 式			

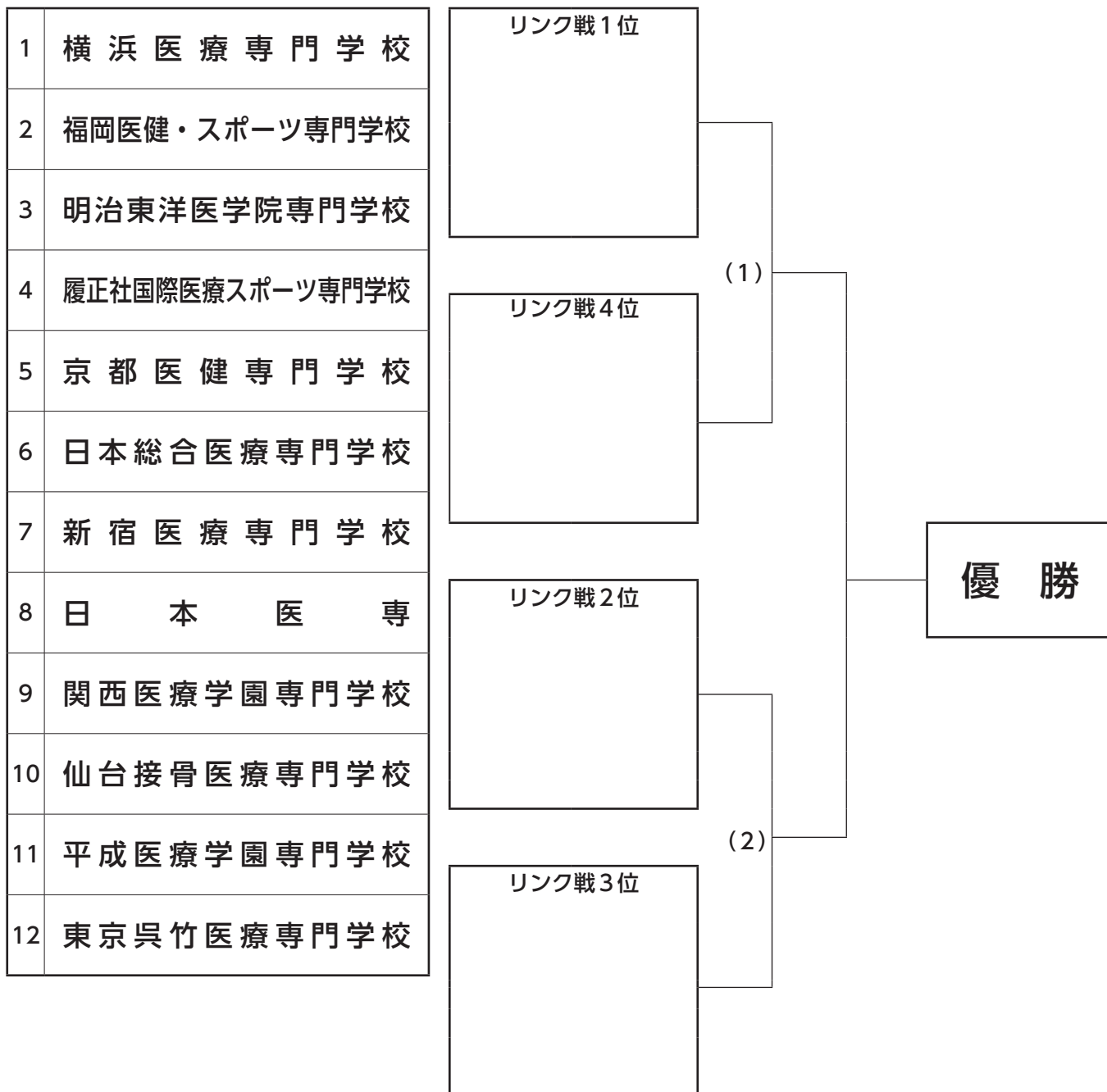
令和7年度（公社）全国柔道整復学校協会 柔道大会 男子5人制組合わせ



男子 5人制リンク

	学 校 名		第 1 試 合		第 2 試 合	学 校 名	勝	引 分	負	勝 数	1 本	技 有	有 効	僅 差	引 分	順 位
1	米 田 柔 整	A-1	米 田 柔 整 — 浜 松 医 療	A-7	関 西 健 康 — 米 田 柔 整	米 田 柔 整										
2	浜 松 医 療					浜 松 医 療										
3	東 京 柔 整	A-2	東 京 柔 整 — 森ノ宮医療	A-8	浜 松 医 療 — 東 京 柔 整	東 京 柔 整										
4	森ノ宮医療					森ノ宮医療										
5	福 島 医 療	A-3	福 島 医 療 — 近 畿 医 療	A-9	森ノ宮医療 — 福 島 医 療	福 島 医 療										
6	近 畿 医 療					近 畿 医 療										
7	大 宮 呉 竹	A-4	大 宮 呉 竹 — MCL 盛 岡	A-10	近 畿 医 療 — 大 宮 呉 竹	大 宮 呉 竹										
8	MCL盛岡医療					MCL盛岡医療										
9	新 潟 柔 整	A-5	新 潟 柔 整 — ス ポ ー ツ 健康医療	A-11	MCL 盛 岡 — 新 潟 柔 整	新 潟 柔 整										
10	ス ポ ー ツ 健康医療					ス ポ ー ツ 健康医療										
11	中 央 ス ポ ー ツ 医 療	A-6	中 央 ス ポ ー ツ 医 療 — 長 野 救 命	A-12	ス ポ ー ツ — 中 央 ス ポ 健康医療 — ー ツ 医 療	中 央 ス ポ ー ツ 医 療										
12	長 野 救 命					長 野 救 命										
13	関 西 健 康	A-7	関 西 健 康 — 米 田 柔 整	A-13	長 野 救 命 — 関 西 健 康	関 西 健 康										

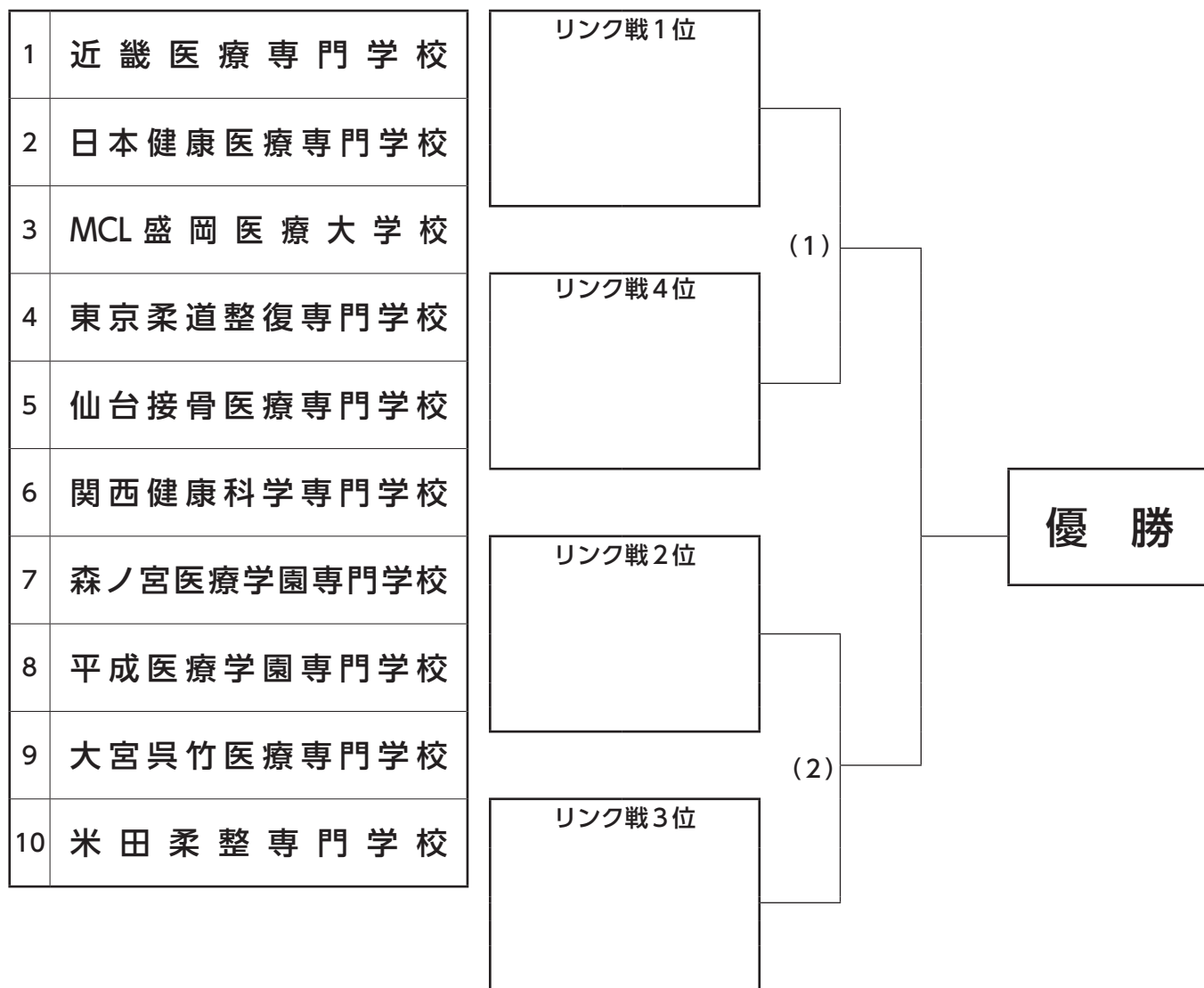
令和7年度（公社）全国柔道整復学校協会 柔道大会 男子3人制組合せ



男子 3人制リンク

	学 校 名		第 1 試 合		第 2 試 合	学 校 名	勝	引 分	負	勝 数	1 本	技 有	有 効	僅 差	引 分	順 位
1	横 浜 医 療	B-1	横 浜 医 療 — 福 岡 医 健	B-12	東 京 呉 竹 — 横 浜 医 療	横 浜 医 療										
2	福 岡 医 健・ ス ポ ー ツ			B-7	福 岡 医 健 — 明 治 東 洋	福 岡 医 健・ ス ポ ー ツ										
3	明 治 東 洋	B-2	明 治 東 洋 — 履 正 社 国 際	B-8	履 正 社 国 際 — 京 都 医 健	明 治 東 洋										
4	履 正 社 国 際			B-9	日 本 総 合 — 新 宿 医 療	履 正 社 国 際										
5	京 都 医 健	B-3	京 都 医 健 — 日 本 総 合	B-10	日 本 医 専 — 関 西 医 療	京 都 医 健										
6	日 本 総 合			B-11	仙 台 接 骨 — 平 成 医 療	日 本 総 合										
7	新 宿 医 療	B-4	新 宿 医 療 — 日 本 医 専	B-12	東 京 呉 竹 — 横 浜 医 療	新 宿 医 療										
8	日 本 医 専					日 本 医 専										
9	関 西 医 療	B-5	関 西 医 療 — 仙 台 接 骨			関 西 医 療										
10	仙 台 接 骨					仙 台 接 骨										
11	平 成 医 療	B-6	平 成 医 療 — 東 京 呉 竹			平 成 医 療										
12	東 京 呉 竹					東 京 呉 竹										

令和7年度 (公社)全国柔道整復学校協会 柔道大会 女子3人制組合せ



女子 3人制リンク

	学 校 名		第 1 試 合		第 2 試 合	学 校 名	勝	引 分	負	勝 数	1 本	技 有	有 効	僅 差	引 分	順 位
1	近畿医療	C-1	近畿医療 — 日本健康	C-10	米田柔整 — 近畿医療	近畿医療										
2	日本健康					日本健康										
3	MCL盛岡	C-2	MCL盛岡 — 東京柔整	C-6	日本健康 — MCL盛岡	MCL盛岡										
4	東京柔整					東京柔道										
5	仙台接骨	C-3	仙台接骨 — 関西健康	C-7	東京柔整 — 仙台接骨	仙台接骨										
6	関西健康					関西健康										
7	森ノ宮医療	C-4	森ノ宮医療 — 平成医療	C-8	関西健康 — 森ノ宮医療	森ノ宮医療										
8	平成医療					平成医療										
9	大宮呉竹	C-5	大宮呉竹 — 米田柔整	C-9	平成医療 — 大宮呉竹	大宮呉竹										
10	米田柔整			C-10	米田柔整 — 近畿医療	米田柔整										

公益社団法人全国柔道整復学校協会

柔道大会規程

(目 的)

第1条 公益社団法人全国柔道整復学校協会柔道大会（以下「本大会」という。）は、柔道整復師の基本理念である柔道の発展向上を期し、試合を通して全国柔道整復師養成施設の親和と協調を図り、国民の健康や体育増進に寄与することを目的とする。

(大会名称)

第2条 本大会の名称は、公益社団法人全国柔道整復学校協会柔道大会と称する。

(主 催)

第3条 本大会の主催者は、公益社団法人全国柔道整復学校協会（以下「本協会」という。）とする。

(後 援)

第4条 本協会が適当と認めた団体及び機関等に後援を依頼することができる。

(選手等の構成)

第5条 本大会における団体戦の選手等の構成は次の通りとする。なお、男子並びに女子の監督を兼ねることができる。

- (1)男子は、5人制の部と3人制の部とする。
- (2)男子5人制は、監督1名、選手8名とし、うち3名を補欠とする。
- (3)男子3人制は、監督1名、選手4名とし、うち1名を補欠とする。
- (4)女子3人制は、監督1名、選手4名とし、うち1名を補欠とする。

(選手資格)

第6条 本協会会員校に在籍している柔道整復科の学生及び本協会会員校以外の柔道整復師養成施設で柔道大会登録をしている養成施設に在籍している柔道整復科の学生であり、かつ公益財団法人全日本柔道連盟の競技者登録又は指導者登録をしている者でなければならない。また、本大会への選手登録回数は原則3回以下の者とする。

(選手並びにオーダーの登録)

- 第7条 参加校は主催者が指定した期日までに、選手及び補欠の段位、選手の登録回数、身長、体重、全日本柔道連盟登録番号等を記載の上登録しなければならない。
- 2 オーダー変更は事前に登録した選手のみ認める。
 - 3 選手オーダー（並び順）は軽い者から体重順で並べなければならない。
 - 4 登録した選手が足りない場合は、先鋒より詰めて並べなければならない。

(試合方法)

- 第8条 出場校の数によりリーグ戦またはリンク戦で行う。
- (1)リーグ戦は予選リーグ戦をおこない決勝トーナメントを行う。
 - (2)リンク戦は予選リンク戦をおこない決勝トーナメントを行う。

(試 合)

- 第9条 国際柔道連盟試合審判規程によって行う。
- 2 柔道衣については両試合者とも白色の柔道衣を着用し、また段位の帯の他にプログラム番号が若い方に赤帯を、他方のチームには白帯を着けることとする。
 - 3 出場選手は必ず柔道衣に所属のゼッケンを縫い付け、男子は黒字、女子は赤字とする。
 - 4 女子のTシャツ等のワンポイントは認める。
 - 5 選手は身だしなみ（服装、髪型、髪の色等）を整え、品位を保ち礼法においても選手の地位を汚さないよう範を示すものでなければならない。

(審判長)

- 第10条 試合及び審判等の円滑な運営を図るため本大会に審判長を置くものとする。
- 2 審判長は主催者が推薦する。

(審判員)

- 第11条 審判員は、公益財団法人全日本柔道連盟B級ライセンス以上の審判員の中から選出しなければならない。
- 2 審判員は、審判服を着用しなければならない。

(判定基準)

第12条 勝負の判定は、「僅差」以上があったときとする。但し、代表戦においては旗判定で勝負を決する。

(試合時間)

第13条 試合時間は、男子、女子ともに3分とする。

(トーナメント戦における勝敗の決定)

- 第14条 チーム間の勝敗は、次の順序によって決定する。
- (1)勝者数の多い方を勝ちとする。
 - (2)勝者数が同数の場合は勝敗内容で決定する。
 - (3)内容も同じ場合は引き分けとする。
 - (4)引き分けとなった場合は、代表戦を行う。
 - (5)代表戦は選手の中から各1名の代表者を選出して試合を行う。

(リーグ戦・リンク戦の試合による勝敗の決定)

第15条 リーグ戦・リンク戦による試合はチーム間の引き分けはある。リーグ戦は各リーグの1位校、リンク戦は上位4校が決勝トーナメントに進出できる。リーグ戦、リンク戦の順位は次の順序によって決定する。

- (1)勝率で決定する。
- (2)(1)で同点の場合は、勝者数の多い方を勝ちとする。
- (3)(2)でも同点の場合は、勝敗内容で決定する。
- (4)(3)でも決しない場合は、抽選で決定する。

(補欠の起用)

- 第16条 補欠を起用する場合は、相手チームに支障を及ぼさない時間的余裕をもって大会委員長に申請し、起用する補欠も含めて先鋒から大将まで 体重順に並ぶよう並び替えなければならない。
- 2 欠場した選手は、その後の一連の試合に出場することができない。

(表彰)

- 第18条 表彰は次の範囲によって行う。ただし、主催者が他の表彰も同時に行う場合は、予め大会会長と大会委員長が協議して決定する。
- (1)男子団体においては、5人制、3人制のそれぞれの優勝校、準優勝校及び3位校を表彰する。
 - (2)女子団体においては、優勝校、準優勝校及び3位校を表彰する。
 - (3)最優秀選手は、各優勝校からそれぞれ1名を監督の推薦によって表彰する。
 - (4)優秀選手賞は男子・女子とも準優勝校からは各1名を監督の推薦によって表彰する。

(傷害保険等)

- 第18条 本協会は、本大会の選手を一括して傷害保険に加入しなければならない。
- 2 本協会は、傷害保険の範囲において責任を負うものとし、その他一切の負担は負わない。

(組合せ)

- 第19条 試合の組合せは、柔道委員会において抽選によって決定する。

(大会経費)

- 第20条 本大会の運営に関しては本協会の総会において決定された予算に基づいて運営する。但し、参加校が派遣する役員、監督及び選手等に係わる交通費、宿泊費等の費用は派遣校の負担とする。
- 2 非会員校の大会参加については、別に定めるところにより登録費（原則初回のみ）、大会参加費を本協会に振込まなければならない。振込が確認できない場合には参加は認められない。
- また、組合せ抽選終了後の参加辞退の参加費は返金しない。

(大会役員)

- 第21条 大会役員は次のとおりとする。
- (1)大会会長は、本協会会長とする。
 - (2)大会副会長は、本協会の副会長とする。
 - (3)大会委員長は、本協会柔道担当理事とする。
 - (4)大会競技委員長は、本協会柔道委員長とする。
 - (5)大会競技副委員長は、本協会柔道副委員長とする。

(違反の適用)

- 第22条 本規程に違反した事実が生じた場合、又は発覚した場合は大会会長が処理するものとする。

(その他)

- 第23条 本規程に定めのない事態が生じた場合は、大会会長が処理するものとする。

(改定)

- 第24条 本規程を改定しようとするときは、本協会柔道委員会の議を経て、理事会の議決を得なければならない。

附 則

- 本規程は平成27年5月1日から施行する。

附 則

- 本規程は平成30年8月1日から施行する。(平成30年8月1日理事会議決)

附 則

- 本規程は令和元年6月14日から施行する。(令和元年6月14日理事会議決)

附 則

- 本規程は令和4年7月15日から施行する。(令和4年7月15日理事会議決)

運用方針 1

- 柔道大会規程第9条第5項の規程に違反した場合は、出場できないものとする。
- (平成17年3月23日通常総会第5号議案「柔道大会規程の改正（案）に関する件」で質疑に対する柔道委員会担当理事の回答である）

運用方針 2

- 柔道大会規程第9条第4項のワンポイントは認めるが、大きさ等については、監督の裁量に任せることとする。(平成19年2月22日の理事会で承認)

1 MCL 盛岡医療大学校

監督 ^{ワタナベ} 渡部 ^{ヤステル} 康光 (六段)

順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	川村 結羽	1	無	2	165	95	花北青雲高校
副将	前田 理玖	1	弐	1	165	72	盛岡中央高校
中堅	大崎 凛空	1	無	2	176	70	軽米高校
次鋒	加藤 琉生	1	初	1	175	65	大曲農業高校
先鋒	井上 海惶	2	初	2	167	63	大船渡高校

2 福島医療専門学校

監督 ^{アベ} 阿部 ^{マサキ} 誠紀 (参段)

順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	渡部 嵐	1	初	2	173	135	帝京安積高校
副将	上面 昌樹	3	弐	3	171	113	福島県立好間高校
中堅	久納 日向	3	弐	3	170	90	福島県立光南高校
次鋒	木村 磨	2	弐	2	174	83	福島県立小名浜高校
先鋒	増井 偉咲	2	初	3	177	77	福島県立会津学鳳高校

3 中央スポーツ医療専門学校

監督 ^{マエカワ} 前川 ^{カズヒト} 和人 (初段)

順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	諏訪 侑雅	1	初	1	167	76	勢多農林高校
副将	ハヤシ 哉音	1	無	1	168	75	國學院栃木
中堅	関口 蒼太	1	無	1	170	65	桐生第一高校
次鋒	加藤 謙一朗	1	無	1	174	59	市立太田高校
先鋒	阿藤 裕紀	1	初	1	165	58	榛名高校

4 大宮呉竹医療専門学校

監督 セキグチ 関 □ イサオ 勲 (五段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	関根 太三	3	参	3	174	105	鹿屋体育大学
副将	土屋 秀太	3	式	3	170	90	古河第一高校
中堅	安達 陽音	1	初	2	176	75	桶川高校
次鋒	根米 桔平	2	初	2	168	72	大宮工業高校
先鋒	小池 麻比呂	3	初	3	160	66	境高校
補欠	安田 颯馬	1	初	1	165	71	蓮田松韻高校
補欠	岩田 歩真	1	初	1	165	71	鷺宮高校
補欠	櫻田 悠真	1	無	3	170	73	国際学院高校

5 スポーツ健康医療専門学校

監督 イズミザワ 泉 澤 マサル 勝 (五段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	平間 陵司	2	式	2	178	120	千葉商大付属高校
副将	池田 希	2	参	3	183	105	東海大学大学院
中堅	渡辺 禄也	1	参	1	168	80	帝京科学大学
次鋒	戸井田 大和	2	初	2	172	76	水戸啓明高校
先鋒	松本 紬人	1	式	1	172	66	市立柏高校

6 専門学校浜松医療学院

監督 オオタ ナオキ 太 田 直 樹 (五段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	埋田 希	2	無	2	170	123	天理教校学園
副将	スギウラ タカト	2	初	2	167	93	島田樟誠高校
中堅	フジタ カイト	2	式	2	165	82	浜松学院高校
次鋒	スズキ イオリ	1	初	1	164	79	浜松湖北高校
先鋒	フナコシ コウタ	1	式	1	160	65	神港学園高校
補欠	ハタノ リュウト	2	初	2	168	60	飯田OIDE長姫高校
補欠	マツイ カツヤ	1	初	1	163	66	第一学院高校
補欠	スズキ トモヤ	1	式	1	164	56	浜北西高校

7 米田柔整専門学校

監督 ヨシダ タケアキ
吉田 剛 章 (五段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	カワハル 河合 覇 瑠	2	弐	2	184	99	近江高校
副将	キムラ レオ 木村 玲 音	2	弐	3	170	90	池上学院高校
中堅	タワダ カイト 多和田 凱 十	3	弐	3	170	88	近江高校
次鋒	ヤマダ リウキ 山田 竜 揮	2	弐	3	170	75	知多翔洋高校
先鋒	イトウ エゴ 伊藤 瑛 悟	3	初	3	172	73	名城大学附属高校
補欠	イグチ シュウ 井口 修 乙	1	初	1	173	73	豊野高校
補欠	イトウ ヒデコ 伊藤 秀 彦	1	弐	1	177	93	津田学園高校
補欠	コウツキ イト 上月 結 斗	1	初	1	170	123	岐阜農林高校

8 森ノ宮医療学園専門学校

監督 イリエ ヒロマサ
入江 浩 正 (六段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	サイオンジ タクマ 西園寺 拓 真	2	初	2	171	140	大阪市立中央高校
副将	カキヤ ダイシ 垣 矢 大 志	1	弐	2	178	93	泉尾工業高校
中堅	マニワ ソウキ 間庭 颯 希	1	無	1	175	88	今治西高校
次鋒	マニワ アヤキ 間庭 彩 輝	1	初	1	177	79	FC今治高校(明徳校)
先鋒	ショウブダン ハヤト 菅浦谷 颯	2	初	2	168	64	城東工科高校
補欠	タブチ イオリ 田口 伊 織	1	無	1	177	81	今宮高校

9 近畿医療専門学校

監督 ヒガシイリキ ケンタ
東入来 健 太 (四段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	シラス ケント 白 数 健 人	2	弐	2	170	100	京都先端科学大学附属高校
副将	タケウチ タツマ 竹内 竜 馬	3	弐	3	174	85	作陽学園高校
中堅	ヒネノ トモキ 日根野 臣 樹	2	初	2	170	75	関西大学北陽高校
次鋒	ダニグチ コウキ 谷口 功 貴	2	初	2	167	65	四日市中央工業高校
先鋒	ヤマシタ キョウスケ 山下 京 介	3	初	3	162	60	倉吉北高校
補欠	アライ シゲノリ 新居 重 宣	1	弐	3	180	100	大阪商業大学
補欠	クワナ ヤマト 桑 名 倭	1	無	3	165	70	太成学院高校
補欠	ダニザワ フウト 谷澤 楓 登	1	初	2	177	100	大阪偕星学園高校

10 関西健康科学専門学校

監督 コンドウ リュウイチ
近 藤 龍 市 (五段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	河内大輝	2	初	2	178	90	神港学園
副将	浮田桜史郎	1	初	2	170	80	神港学園
中堅	桑名日向	1	初	2	175	75	相生産業
次鋒	阿部翔	2	弐	2	168	62	市立尼崎
先鋒	栗山滉生	2	初	2	165	60	高砂南
補欠	西田光輝	1	初	2	165	60	神港学園
補欠	川崎慎之助	1	初	1	175	70	高砂南
補欠	貞本晴輝	1	初	1	165	60	伊川谷高校

11 新潟柔整専門学校

監督 ババ ヤスユキ
馬 場 泰 行 (初段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	富樫拓真	2	弐	3	174	95	村上桜ヶ丘高校
副将	佐藤魁人	3	弐	3	176	90	開志国際高校
中堅	山岡建介	2	弐	2	173	71	新潟工業高校
次鋒	川内桜成	1	初	1	183	62	豊栄高校
先鋒	金澤アサタ	1	弐	1	160	62	新発田農業高等学校

12 長野救命医療専門学校

監督 イイダ ヒデオ
飯 田 秀 男 (弐段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	水野煌志	1	弐	1	167	90	東海大付属甲府高校
副将	渋谷寛太郎	1	弐	1	173	68	長野県篠ノ井高校
中堅	千村咲弥	1	弐	3	168	68	松商学園高校
次鋒	徳永右京	1	弐	1	168	68	松商学園高校
先鋒	小笠原崇真	1	初	1	165	60	東海大付属諏訪高校

13 東京柔道整復専門学校

監督 オオシマ シュウジ
大 島 修 次 (八段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	ネモト ジュンペイ 根 本 淳 平	1	四	1	170	120	東 海 大 学
副将	スギタ レン 杉 田 蓮	1	弐	1	173	103	千葉経済大附属高校
中堅	ノザキ ユウスケ 野 崎 友 介	1	参	3	180	80	桃山文化大学
次鋒	チュウゼンジ キョウ 中善寺 響	1	弐	3	170	75	大宮工業高校
先鋒	イイジマ ツバサ 飯 島 翼	1	弐	2	172	69	大宮工業高校
補欠	クリハラ ショウタ 栗 原 正 汰	1	弐	2	170	103	川口市立高校
補欠	ウルシヤマ コウセイ 漆 山 昂 靖	1	弐	2	170	90	埼 玉 栄 高 校
補欠	カヤマ ヒロト 香 山 大 翔	1	初	1	165	75	流通経済大附属柏高校

1 仙台接骨医療専門学校

監督 ホヅミ トモヤ 穂積 知 弥 (参段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	タカハシ ヒロム 高橋 巨夢	3	参	3	168	96	古川工業高校
中堅	コマツ コウキ 小松 公樹	2	式	2	175	63	東日本国大付属平高校
先鋒	ナカヤシキ ヨウスケ 中屋敷 遥介	3	式	3	166	62	久慈高校
補欠	イトウ コウタ 伊藤 航太	1	初	2	160	78	小田田農林高校

2 東京呉竹医療専門学校

監督 タカハシ コウセイ 高橋 光 生 (四段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	ハヤツ シンゴ 早津 伸吾	1	無	2	170	78	都立東大和高校
中堅	ヤマモト タクミ 山本 匠	1	無	2	170	65	関東第一高等学校
先鋒	ミシマ ヒロキ 三島 大輝	1	無	2	164	62	都立府中高校

3 日本医専

監督 カワサキ ユウコ 川崎 有 子 (四段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	コガネザワ ユウヤ 小金澤 祐也	1	初	2	168	91	中央学院高等学校
中堅	トモクニ カツキ 友国 賀津希	1	初	2	175	80	東京福祉大学
先鋒	シオザワ コウマ 塩澤 煌真	1	式	1	174	76	千葉商業高等学校
補欠	イノハセ コウキ 猪瀬 幸喜	1	初	3	169	83	文星芸術大学附属高等学校

4 新宿医療専門学校

監督 サトウ アツシ 藤 篤 史 (五段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	イスマール・ネランベル ISNARD LAMBERT	2	初	2	180	90	ヴァアラコスト高校(仏)
中堅	サイトウケンシン 齋 藤 憲 伸	3	弐	3	174	75	市立沼津高校
先鋒	セキグチリョウ 関 口 稜	2	弐	2	170	68	城西大附属城西高校

5 京都医健専門学校

監督 ハニオカ タカユキ 埴 岡 孝 之 (四段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	ツムラタクミ 津 村 拓 海	3	初	3	175	80	京都成章高校
中堅	コバヤシコウシロウ 小 林 光 矢 郎	3	弐	3	167	71	瀬田工業高校
先鋒	マツオハル 松 尾 遥	2	初	2	165	60	桃山高等学校

6 関西医療学園専門学校

監督 フジワラ セイジ 藤 原 清 治 (六段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	サクライアヤト 櫻 井 綾 人	1	初	1	174	88	大阪商業大学堺高校
中堅	オオシマソウケン 大 島 宗 顕	3	弐	3	170	78	常翔学園高校
先鋒	ヤマグチライシ 山 口 輝 士	2	弐	2	168	66	大阪信実学園高校
補欠	ハマモトタクミ 浜 本 匠	1	無	2	169	79	西寝屋川高校

7 明治東洋医学院専門学校

監督 ヨシダ イサオ (六段) 吉田 勲 生



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	ツツミ 堤 ショウゴ 翔 冨	3	弐	3	182	105	英真学園高等学校
中堅	ナカムラ ユタカ 村 豊	1	初	3	172	66	茨田高等学校
先鋒	ヒガシノ アオイ 東 蒼	1	初	2	167	60	武庫荘総合高等学校

8 平成医療学園専門学校

監督 タン ジ リョウスケ 丹 治 良 輔 (弐段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	コバヤシ キョウスケ 小 林 恭 介	1	無	2	177	78	履正社高等学校
中堅	カジワラ マサヨシ 梶 原 正 義	2	初	3	166	68	奈良商業高校
先鋒	オザキ ソウタ 尾 崎 宗 太	1	無	2	168	57	汎愛高等学校

9 履正社国際医療スポーツ専門学校

監督 ツジイ ヒロアキ 辻 井 宏 昭 (参段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	フルタニ ソウ 古 谷 宙 大	2	無	3	176	105	東海大学付属大阪仰星
中堅	スズキ ショウエイ 鈴 木 翔 映	2	初	3	178	82	履 正 社
先鋒	キタヤマ コウジ 北 山 紘 至	2	無	2	180	80	大阪府立千里青雲
補欠	ミツムネ ロミオ 三 宗 路 弥 雄	1	無	3	173	70	愛媛県立今治東中等教育

10 福岡医健・スポーツ専門学校

監督 キ デ ラ シュウサク
木 寺 修 作 (三段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	ナガモリ ダイキ 永 盛 大 輝	2	無	3	173	120	高鍋高等学校
中堅	トミナリ リク 富 成 琳 久	3	弍	3	168	67	関商工高等学校
先鋒	イノウエ ヤマト 井 上 大 和	1	無	3	162	53	妻 高 等 学 校
補欠	ナカムラ タイチ 中 村 太 一	3	初	3	182	80	長崎日大学院高校

11 日本総合医療専門学校

監督 ア マ フ コウヘイ
天 和 航 平 (四段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	タキグチ ヒロム 滝 口 裕 夢	3	初	2	183	165	正則学園高等学校
中堅	イシカワ シュンスケ 石 川 俊 輔	1	初	1	169	115	大 智 学 園
先鋒	サカモト マナト 坂 本 真 那 斗	3	弍	3	170	70	つくば国際大学高等学校
補欠	キノシタ ナオヤ 木 下 直 哉	1	無	2	175	95	越谷西高等学校

12 横浜医療専門学校

監督 シバ ア キ オ
芝 明 朗 (七段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	サカマキ ユキノジョウ 酒 巻 幸之丞	3	弍	3	170	100	私立飛龍高等学校
中堅	マエダ ユウマ 前 田 雄 真	1	参	2	167	86	津幡高等学校
先鋒	ヤマウチ ショウヤ 山 内 翔 矢	1	初	3	158	61	神奈川県立東野総合高等学校
補欠	ホシノ ショウゴ 星 野 彰 吾	1	無	1	172	66	神奈川県立高浜高等学校

女子団体戦

3人制選手一覧

1 MCL 盛岡医療大学校

監督 スガワラ メグミ (四段) 菅原



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	オオサワ キョウカ 大 沢 京 香	2	初	3	168	56	就実高等学校
中堅	エノキ サキ 榎 木 沙 姫	2	弐	3	150	48	久慈東高等学校
先鋒	カマタ リロ 鎌 田 莉 呂	1	初	1	158	48	大船渡東高等学校
補欠	ワダナベ シオン 渡 部 詩 音	2	無	3	157	52	北星学園大学附属高等学校

2 仙台接骨医療専門学校

監督 ホツミ トモヤ 穂積 知 弥 (参段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	モガミ サキ 最 上 咲 希	3	弐	3	166	75	山 辺 高 校
中堅	ワダナベ キョウ 渡 部 京	2	無	2	160	68	山形学院高校
先鋒	サトウ ナナ 佐 藤 那 奈	1	初	1	152	48	磐城第一高校

3 大宮呉竹医療専門学校

監督 アカオカ シホ 赤 岡 志 保 (五段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	ソウダ ミオ 相 田 未 央	1	初	2	163	55	那覇西高等学校
中堅	ナカイ ヒメナ 仲 井 日 芽 南	3	弐	3	157	48	小山南高等学校
先鋒	スズキ エリ 鈴 木 愛 里	2	無	3	152	45	浦和実業学園高等学校

4 日本健康医療専門学校

監督 ^{タケムラ} 竹 村 ^{ハルキ} 春 樹 (参段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	イマムラ アオイ 今 村 葵	3	初	3	165	52	市川工業高等学校
中堅	トミヤマ アヤノ トミヤマ 綾乃	1	初	1	158	48	福岡工業高等学校
先鋒	カトウ ニナ 加 藤 仁愛	3	初	3	160	43	農芸高等学校

5 米田柔整専門学校

監督 ^{イシダ} 石 田 ^{モモコ} 桃 子 (五段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
中堅	タガ川 ウルル 田 川 うるる	2	初	3	165	62	愛知産業大学三河高校
先鋒	ヒラシマ ミユ 平 島 ユ侑	2	初	2	155	49	東海樟風高校

6 平成医療学園専門学校

監督 ^{エキ} 益 ^{ケンメイ} 賢 明 (参段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	マルハシ アイミ 丸 橋 愛実	2	初	3	158	67	咲くやこの花高等学校
中堅	モトクラ ナホ 本 倉 菜穂	2	式	3	158	60	箕面学園高等学校
先鋒	ミタ ニズハ 三 谷 柚葉	2	初	3	151	49	安曇川高等学校

7 森ノ宮医療学園専門学校

監督 イリエ ヒロマサ 入江 浩 正 (六段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	ヤマナカ ナツキ 山中 捺希	2	初	3	149	68	茨木西高等学校
中堅	ハヤシ ユウナ 林 友菜	1	無	3	153	65	精華高等学校
先鋒	ホンダ ハツネ 本 多 初音	2	初	3	165	54	いちりつ高等学校

8 近畿医療専門学校

監督 ヒガシイリキ ケンタ 東入来 健 太 (四段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	シバノ ユメ 柴野 結女	3	初	3	156	55	港 高 校
中堅	ノ野 ユウミン 野 地 優心	1	初	1	152	54	明 誠 高 校
先鋒	ヤマモト アイカ 山本 愛花	2	無	3	157	52	明 峰 高 校
補欠	タテモリ リン 立 森 玲 美	1	無	1	157	53	福知山成美高校

9 関西健康科学専門学校

監督 コンドウ リュウイチ 近藤 龍 市 (五段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	ミヤジ カエデ 宮地 楓	2	初	2	162	65	神 港 学 園
中堅	ハトザキ アヤ 波戸崎 亜 耶	1	初	1	160	52	赤 穂 高 校
先鋒	フジワラ ナナミ 藤原 菜々心	1	初	1	152	48	常盤女子高校
補欠	イチイ ウララ 一井 うらら	1	無	2	168	55	播磨南高校

10 東京柔道整復専門学校

監督 オオシマ シュウジ
大 島 修 次 (八段)



順位	選手名	出場回数	段位	学年	身長	体重	出身校
大将	関 田 彩 華 セ キ タ ア ヤ カ	1	弐	2	163	110	川口工業高等学校
中堅	野 村 真 希 ノ ム ラ マ キ	1	参	3	155	54	日 本 大 学
先鋒	小 林 真 琴 コ バ ヤ シ マ コ ト	1	初	1	152	52	大宮東高等学校

表彰

団体の部

男子 5 人制

優 勝

準優勝

3 位

3 位

男子 3 人制

優 勝

準優勝

3 位

3 位

女子 3 人制

優 勝

準優勝

3 位

3 位

個人表彰

最優秀選手賞

優秀選手賞

最優秀選手賞

優秀選手賞

最優秀選手賞

優秀選手賞

栄光の記録

回	期日	場所	出場 校数		優勝	準優勝	3 位		最優秀
1	昭和43年12月15日	名古屋	9		東北柔道専門学校	中部柔整専門学校	日本柔道整復専門学校		小竹 一良（東北柔専）
2	昭和44年11月24日	東京	12		東北柔道専門学校	東北高等鍼灸整復専門学校	日本柔道整復専門学校	中部柔整専門学校	神農 厚（東北柔専）
3	昭和45年 9月26日	大阪	12		明治鍼灸柔道整復専門学校	中部柔整専門学校	帝京医学技術専門学校	仙台赤門鍼灸柔整専門学校	武田 章（明治柔整）
4	昭和46年 9月25日	仙台	10		東北柔道専門学校	明治鍼灸柔道整復専門学校	中部柔整専門学校	仙台赤門鍼灸柔整専門学校	秋山 福男（東北柔専）
5	昭和47年 9月23日	札幌	10		北海道柔道整復専門学校	中部柔整専門学校	東北柔道専門学校	仙台赤門鍼灸柔整専門学校	宮内 勉（北海道柔専）
6	昭和48年10月28日	名古屋	12		東北柔道専門学校	関西鍼灸柔整専門学校	北信越柔整専門学校	仙台赤門鍼灸柔整専門学校	田賀 健治（東北柔専）
7	昭和49年10月 7日	東京	14		東北柔道専門学校	北海道柔道整復専門学校	帝京医学技術専門学校	日体柔整専門学校	未永 明信（東北柔専）
8	昭和50年10月 5日	金沢	14		北信越柔整専門学校	仙台赤門鍼灸柔整専門学校	東北柔道専門学校	日体柔整専門学校	有沢 敏雄（北信越柔整）
9	昭和51年 9月26日	仙台	13		北信越柔整専門学校	東北柔道専門学校	中部柔整専門学校	明治鍼灸柔道整復専門学校	池田 浩（北信越柔整）
10	昭和52年10月 1日	大阪	13		東北柔道専門学校	日体柔整専門学校	明治鍼灸柔道整復専門学校	仙台赤門鍼灸柔整専門学校	神田 雅春（東北柔専）
11	昭和53年10月 8日	東京	14		東北柔道専門学校	日体柔整専門学校	北信越柔整専門学校	中部柔整専門学校	高山 是利（東北柔専）
12	昭和54年 9月24日	札幌	13		東北柔道専門学校	北信越柔整専門学校	日本柔道整復専門学校	中部柔整専門学校	石坂 修一（東北柔専）
13	昭和55年 9月28日	名古屋	14	総合優勝	東北柔道専門学校				関岡 邦夫（東北柔専）
				男子 1 部	東北柔道専門学校	日体柔整専門学校			
				男子 2 部	関西鍼灸柔整専門学校	東京柔道整復専門学校			
14	昭和56年 9月13日	仙台	14	総合優勝	北信越柔整専門学校				小松 正徳（北信越柔整）
				男子 1 部	北信越柔整専門学校	東北柔道専門学校			
				男子 2 部	日本柔道整復専門学校	北海道柔道整復専門学校			
15	昭和57年 9月26日	大阪	14	男子 1 部	東北柔道専門学校	北信越柔整専門学校			武藤 敬司（東北柔専）
				男子 2 部	関西鍼灸柔整専門学校	大東医学技術専門学校			
16	昭和58年10月 9日	東京	14	男子 1 部	東北柔道専門学校	北信越柔整専門学校			木下 靖敏（東北柔専）
				男子 2 部	北海道柔道整復専門学校	東京柔道整復専門学校			
17	昭和59年 9月16日	金沢	14	男子 1 部	東北柔道専門学校	北信越柔整専門学校			滝谷 俊一（東北柔専）
				男子 2 部	関西鍼灸柔整専門学校	明治鍼灸柔道整復専門学校			
18	昭和60年 9月16日	札幌	14	男子 1 部	北信越柔整専門学校	東北柔道専門学校			竹谷 俊幸（北信越柔整）
				男子 2 部	東京柔道整復専門学校	東京医療専門学校			
				女子個人	石津 育子（東北柔専）	桜木久美子（中部柔整）			
19	昭和61年 9月28日	東京	14	男子 1 部	北信越柔整専門学校	北海道柔道整復専門学校			北浦 健司（北信越柔整）
				男子 2 部	大東医学技術専門学校	関西鍼灸柔整専門学校			増田 泉（大東医専）
				女子個人	石津 育子（東北柔専）	六郷 美紀（中部柔整）			
20	昭和62年 9月28日	仙台	14	男子 1 部	北信越柔整専門学校	日本柔道整復専門学校			安松 宏幸（北信越柔整）
				男子 2 部	東京柔道整復専門学校	赤門鍼灸柔整専門学校			
				女子個人	一ノ瀬妙子（東北柔専）	柏原 晃子（北海道柔整）			
21	昭和63年 9月25日	大阪	14	男子 1 部	北信越柔整専門学校	東北柔道専門学校			小西 洋史（北信越柔整）
				男子 2 部	日体柔整専門学校	関西鍼灸柔整専門学校			高野 伸介（日体柔整）
				女子個人	大森 千草（中部柔整）	中道美穂子（北信越柔整）			
22	平成 1年10月15日	東京	12	男子 1 部	北信越柔整専門学校	東北柔道専門学校			富保 清嗣（北信越柔整）
				男子 2 部	北海道柔道整復専門学校	帝京医学技術専門学校			道下 訓央（北海道柔整）
				女子個人	芳賀 智江（東北柔専）	村谷 敦子（北海道柔整）			
23	平成 2年 9月24日	名古屋	14	男子 1 部	北信越柔整専門学校	東北柔道専門学校			森 成寿（北信越柔整）
				男子 2 部	帝京医学技術専門学校	明治鍼灸柔道整復専門学校			村田 敦司（帝京医専）
				女子個人	芳賀 智江（東北柔専）	川戸 朋子（東北柔専）			
24	平成 3年 9月21日	東京	14	男子 1 部	日本柔道整復専門学校	北信越柔整専門学校			葉山 充（日本柔整）
				男子 2 部	日体柔整専門学校	関西鍼灸柔整専門学校			明奈 賢一（日体柔整）
				女子個人	川戸 朋子（東北柔専）	鈴木美佐子（東北柔専）			
25	平成 4年 9月16日	仙台	14	男子 1 部	北信越柔整専門学校	日本柔道整復専門学校			小倉 正彦（北信越柔整）
				男子 2 部	米田中部柔整専門学校	行岡整復専門学校			真辺 基充（米田柔整）
				女子個人	佐々木志保（東北柔専）	阿部 雪江（東北柔専）			
26	平成 5年 9月16日	東京	14	男子 1 部	北信越柔整専門学校	日本柔道整復専門学校			井垣 公志（北信越柔整）
				男子 2 部	関西鍼灸柔整専門学校	東京柔道整復専門学校			竹原 直亮（米田柔整）
				女子個人	阿部 雪江（東北柔専）	畑野 容子（帝京医専）			

回	期日	場所	出場 校数		優勝	準優勝	3 位		最優秀
27	平成 6年 9月23日	大阪	14	男子 1 部	北信越柔整専門学校	日本柔道整復専門学校			小倉 弘行（北信越柔整）
				男子 2 部	大東医学技術専門学校	明治東洋医学院専門学校			芹澤 良幸（大東医専）
				女子個人	増田 仁子（明治東洋）	関口佐智子（大東医専）			
28	平成 7年 9月16日	金沢	14	男子 1 部	北信越柔整専門学校	関西医療学園専門学校			原田 司（北信越柔整）
				男子 2 部	米田柔整専門学校	東京柔道整復専門学校			畠 崇晃（大東医専）
				女子個人	増田 仁子（明治東洋）	松田美津子（帝京医専）			
29	平成 8年 9月16日	東京	14	男子 1 部	北信越柔整専門学校	東北柔道専門学校			常磐 信也（北信越柔整）
				男子 2 部	日体柔整専門学校	北海道柔道整復専門学校			鈴木 英明（日体柔整）
				女子個人	増田 仁子（明治東洋）	松田美津子（帝京医専）			
30	平成 9年 9月15日	札幌	14	男子 1 部	日本柔道整復専門学校	北信越柔整専門学校			伊東健太郎（日本柔整）
				男子 2 部	米田柔整専門学校	東京柔道整復専門学校			神谷 昌利（米田柔整）
				女子個人	松田美津子（帝京医専）	馬場なおみ（東北柔専）			
31	平成10年 9月 6日	東京	14	男子 1 部	関西医療学園専門学校	北信越柔整専門学校			井上 正広（関西医療）
				男子 2 部	北海道柔道整復専門学校	日体柔整専門学校			川越 貴文（北海道柔整）
				女子個人	古木 美保（東北柔専）	今村 真美（東北柔専）			
32	平成11年 9月12日	京都	14	男子 1 部	関西医療学園専門学校	北信越柔整専門学校			正木 一将（関西医療）
				男子 2 部	米田柔整専門学校	東京柔道整復専門学校			平山 亨（米田柔整）
				女子個人	古木 美保（東北柔専）	今野 恵（東北柔専）			
33	平成12年 9月24日	名古屋	15	男子 1 部	北信越柔整専門学校	日本柔道整復専門学校			城生 雅巳（北信越柔整）
				男子 2 部	北海道柔道整復専門学校	日体柔整専門学校			江原 淑朗（北信越柔整）
				女子	東北柔道専門学校	帝京医学技術専門学校	東京医療専門学校	赤門鍼灸柔整専門学校	古木 美保（東北柔専）
34	平成13年 9月24日	東京	21	男子 1 部	関西医療学園専門学校	日本柔道整復専門学校	帝京医学技術専門学校	北信越柔整専門学校	永田 尚道（関西医療）
				男子 2 部	福岡柔道整復専門学校	両国柔整鍼灸専門学校	アムス柔道整復師養成学院	明治東洋医学院専門学校	小崎 太（福岡柔整）
				女子	仙台接骨医療専門学校	関西医療学園専門学校	米田柔整専門学校	東京医療専門学校	高梨智美美（仙台接医）
35	平成14年 9月16日	仙台	24	男子 1 部	両国柔整鍼灸専門学校	関西医療学園専門学校	帝京医学技術専門学校	北信越柔整専門学校	岡本 栄治（両国柔整）
				男子 2 部	北海道柔道整復専門学校	明治東洋医学院専門学校	赤門鍼灸柔整専門学校	行岡整復専門学校	千葉 覚豊（北海道柔整）
				女子	関西医療学園専門学校	仙台接骨医療専門学校	北信越柔整専門学校	米田柔整専門学校	上田 玲子（関西医療）
36	平成15年 9月15日	東京	35	男子 1 部	両国柔整鍼灸専門学校	関西医療学園専門学校	仙台接骨医療専門学校	北信越柔整専門学校	雄賀 俊行（両国柔整）
				男子 2 部	朝日医療技術専門学校	四国医療専門学校	中和医療専門学校	赤門鍼灸柔整専門学校	高越 誠司（朝日医療）
				女子	米田柔整専門学校	東京柔道整復専門学校	仙台接骨医療専門学校	関西医療学園専門学校	中元 雅美（米田柔整）
37	平成16年 9月15日	大阪	40	男子 1 部	両国柔整鍼灸専門学校	関西医療学園専門学校	仙台接骨医療専門学校	北信越柔整専門学校	有川 光誠（両国柔整）
				男子 2 部	福岡柔道整復専門学校	福岡医健専門学校	赤門鍼灸柔整専門学校	東京柔道整復専門学校	大隈 智史（福岡柔整）
				女子	関西医療学園専門学校	仙台接骨医療専門学校	北信越柔整専門学校	東京柔道整復専門学校	木村みのり（関西医療）
38	平成17年 9月25日	福岡	39	男子 1 部	両国柔整鍼灸専門学校	関西医療学園専門学校	仙台接骨医療専門学校	北信越柔整専門学校	及川 義里（両国柔整）
				男子 2 部	東京柔道整復専門学校	朝日医療技術専門学校	日本医学柔整鍼灸専門学校	日体柔整専門学校	五十嵐 一鉄（東京柔整）
				男子 3 部	東京医学柔整専門学校	日本健康医療専門学校	中央医療学園専門学校	中和医療専門学校	高玉 慎吾（東京医学）
				女子	大阪鳳林医療学院	北信越柔整専門学校	仙台接骨医療専門学校	東京柔道整復専門学校	小松 瞳（大阪鳳林）
39	平成18年 9月24日	千葉	41	男子 1 部	両国柔整鍼灸専門学校	関西医療学園専門学校	仙台接骨医療専門学校	日本柔道整復専門学校	軽部 友和（両国柔整）
				男子 2 部	西日本柔道整復専門学校	福岡柔道整復専門学校	明治東洋医学院専門学校	赤門鍼灸柔整専門学校	樋口 真臣（西日本柔整）
				男子 3 部	大阪鳳林医療学院	仏眼医療学院	履正社学園コミュニケーション専門学校	関西健康科学専門学校	奥田 隆教（大阪鳳林）
				女子	大阪鳳林医療学院	大東医学技術専門学校	北信越柔整専門学校	福岡医健専門学校	近藤 麻美（大阪鳳林）
40	平成19年10月 7日	東京	44	男子 1 部	両国柔整鍼灸専門学校	関西医療学園専門学校	仙台接骨医療専門学校	日本柔道整復専門学校	川沼 彰（両国柔整）
				男子 2 部	東京柔道整復専門学校	北海道柔道整復専門学校	明治東洋医学院専門学校	IGL 医療専門学校	紺野 直能（東京柔整）
				男子 3 部	さいたま柔整専門学校	中和医療専門学校	日本工学院八王子専門学校	中央医療学園専門学校	寺田 典弘（さいたま）
				女子	大阪鳳林医療学院	帝京医学技術専門学校	前橋東洋医学専門学校	福島医療専門学校	井上美果子（大阪鳳林）
41	平成20年 9月14日	東京	44	男子 1 部	了徳寺学園医療専門学校	関西医療学園専門学校	東京柔道整復専門学校	日本柔道整復専門学校	榎本健太郎（了徳寺学園）
				男子 2 部	明治東洋医学院専門学校	日体柔整専門学校	日本統合メディカル学院	大川学園医療福祉専門学校	池田 征司（明治東洋）
				男子 3 部	日本工学院八王子専門学校	信州医療福祉専門学校	アムス柔道整復師養成学院	東京医学柔整専門学校	山下 桂一（日工八王子）
				女子 1 部	日本統合メディカル学院	大東医学技術専門学校	福島医療専門学校	前橋東洋医学専門学校	上原 郁美（日本統合）
				女子 2 部	信州医療福祉専門学校	米田柔整専門学校	仙台接骨医療専門学校	東京柔道整復専門学校	村山明日香（信州医療）
42	平成21年 8月11日	東京	44	男子 1 部	了徳寺学園医療専門学校	関西医療学園専門学校	日体柔整専門学校	福岡医健専門学校	森本 翔太（了徳寺学園）
				男子 2 部	西日本柔道整復専門学校	福島医療専門学校	大川学園医療福祉専門学校	四国医療専門学校	大谷 剣護（西日本柔整）
				男子 3 部	平成医療学園専門学校	関東柔道整復専門学校	中央医療学園専門学校	日本医学柔整鍼灸専門学校	小田島政樹（平成医療）
				女子 1 部	信州医療福祉専門学校	了徳寺学園医療専門学校	福島医療専門学校	日本統合メディカル学院	村山明日香（信州医療）
				女子 2 部	東京柔道整復専門学校	さいたま柔整専門学校	日体柔整専門学校	関西健康科学専門学校	吉田 知恵（東京柔整）

回	期日	場所	出場 校数		優勝	準優勝	3 位		最優秀
43	平成22年 8月10日	東京	43	男子 1 部	了徳寺学園医療専門学校	関西医療学園専門学校	日体柔整専門学校	明治東洋医学院専門学校	黒岩 翼（了徳寺学園）
				男子 2 部	日本工学院八王子専門学校	福岡医療専門学校	関東柔道整復専門学校	さいたま柔整専門学校	橋間 尚（日工八王子）
				男子 3 部	近畿医療専門学校	東京医療専門学校	赤門鍼灸柔整専門学校	東京メディカルスポーツ専門学校	小吉 忠勝（近畿医療）
				女子 1 部	東京柔道整復専門学校	福島医療専門学校	米田柔整専門学校	さいたま柔整専門学校	吉田 知恵（東京柔整）
				女子 2 部	関西医療学園専門学校	近畿医療専門学校	アムス柔道整復師養成学院	北信越柔整専門学校	仲井 樹里（関西医療）
44	平成23年 8月11日	東京	46	男子 1 部	日本柔道整復専門学校	関西医療学園専門学校	北信越柔整専門学校	東京柔道整復専門学校	土屋 樹（日本柔整）
				男子 2 部	西日本柔道整復専門学校	四国医療専門学校	日体柔整専門学校	仙台接骨医療専門学校	鈴木 駿（西日本柔整）
				男子 3 部	東京メディカルスポーツ専門	京都保健専門学校	赤門鍼灸柔整専門学校	中央医療学園専門学校	白井 祐矢（東京メディカル）
				女子 1 部	東京柔道整復専門学校	関西医療学園専門学校	近畿医療専門学校	米田柔整専門学校	太田 夢乃（東京柔整）
				女子 2 部	北海道柔道整復専門学校	盛岡医療福祉専門学校	呉竹鍼灸柔整専門学校	福岡医療専門学校	溝谷 夏奈（北海道柔整）
45	平成24年 8月24日	東京	49	男子 1 部	関西医療学園専門学校	日本柔道整復専門学校	米田柔整専門学校	了徳寺学園医療専門学校	杉本 尚駿（関西医療）
				男子 2 部	明治東洋医学院専門学校	福岡医療専門学校	近畿医療専門学校	森ノ宮医療学園専門学校	三尾 昭文（明治東洋）
				男子 3 部	臨床福祉専門学校	朝日医療専門学校広島校	行岡整復専門学校	セルテック新潟柔道整復師養成学院	古賀 崇裕（臨床福祉）
				女子 1 部	東京柔道整復専門学校	関西医療学園専門学校	米田柔整専門学校	了徳寺学園医療専門学校	太田 夢乃（東京柔整）
				女子 2 部	北信越柔整専門学校	前橋東洋医学専門学校	仙台接骨医療専門学校	日体柔整専門学校	津田 真帆（北信越柔整）
46	平成25年 8月 6日	東京	54	男子 1 部	関西医療学園専門学校	福岡保健専門学校	福島医療専門学校	北信越柔整専門学校	宮下 和也（関西医療）
				男子 2 部	臨床福祉専門学校	近畿医療専門学校	仙台接骨医療専門学校	北海道柔道整復専門学校	室田 理基（臨床福祉）
				男子 3 部	中央医療学園専門学校	盛岡医療福祉専門学校	東洋医療専門学校	中和医療専門学校	河井 宏文（中央医療）
				女子 1 部	東京柔道整復専門学校	米田柔整専門学校	近畿医療専門学校	北信越柔整専門学校	秋元 江美（東京柔整）
				女子 2 部	盛岡医療福祉専門学校	臨床福祉専門学校	森ノ宮医療学園専門学校	北海道柔道整復専門学校	戸澤 梓（盛岡医療）
47	平成26年 8月20日	福岡	49	男子 1 部	臨床福祉専門学校	関西医療学園専門学校	福岡保健専門学校	明治東洋医学院専門学校	古賀 崇裕（臨床福祉）
				男子 2 部	仙台接骨医療専門学校	北海道柔道整復専門学校	中央医療学園専門学校	四国医療専門学校	村井 颯（仙台接医）
				男子 3 部	九州医療スポーツ専門学校	関西健康科学専門学校	呉竹鍼灸柔整専門学校	新潟柔整専門学校	大東 匡彦（九州医療スポーツ）
				女子 1 部	東京柔道整復専門学校	米田柔整専門学校	近畿医療専門学校	関西医療学園専門学校	池田 知加（東京柔整）
				女子 2 部	九州医療スポーツ専門学校	九州医療専門学校	福岡保健専門学校	関西健康科学専門学校	谷藤 麻衣（九州医療スポーツ）
48	平成27年 8月 4日	東京	50	男子 1 部	了徳寺学園医療専門学校	仙台接骨医療専門学校	北海道柔道整復専門学校	福岡保健専門学校	六郷 雄平（了徳寺学園）
				男子 2 部	九州医療スポーツ専門学校	日体柔整専門学校	福岡医療専門学校	信州医療福祉専門学校	大東 匡彦（九州医療スポーツ）
				男子 3 部	赤門鍼灸柔整専門学校	日本工学院八王子専門学校	専門学校白寿医療学院	育英メディカル専門学校	山川 大地（赤門鍼灸）
				女子 1 部	東京柔道整復専門学校	近畿医療専門学校	関西医療学園専門学校	九州医療スポーツ専門学校	池田 知加（東京柔整）
				女子 2 部	明治東洋医学院専門学校	福島医療専門学校	朝日医療専門学校岡山校	北信越柔整専門学校	酒井 秀子（明治東洋）
49	平成28年 8月17日	東京	44	男子 1 部	了徳寺学園医療専門学校	関西医療学園専門学校	福島医療専門学校	九州医療スポーツ専門学校	繪面 佳彦（了徳寺学園）
				男子 2 部	東京柔道整復専門学校	関西健康科学専門学校	日本工学院八王子専門学校	信州医療福祉専門学校	木次 達也（東京柔整）
				男子 3 部	新宿鍼灸柔整歯科衛生専門学校	横浜医療専門学校	東洋医療専門学校	四国医療専門学校	増田 将吾（新宿鍼灸柔整）
				女子 1 部	米田柔整専門学校	東京柔道整復専門学校	関西医療学園専門学校	明治東洋医学院専門学校	高木 真帆（米田柔整）
				女子 2 部	臨床福祉専門学校	福岡保健専門学校	関東柔道整復専門学校	信州医療福祉専門学校	西村 美咲（臨床福祉）
50	平成29年 8月 9日	東京	41	男子 1 部	了徳寺学園医療専門学校	関西医療学園専門学校	仙台接骨医療専門学校	九州医療スポーツ専門学校	繪面 佳彦（了徳寺学園）
				男子 2 部	米田柔整専門学校	日本工学院八王子専門学校	福岡医療専門学校	新宿鍼灸柔整歯科衛生専門学校	夫馬 大佑（米田柔整）
				男子 3 部	育英メディカル専門学校	四国医療専門学校	専門学校浜松医療学院	新潟柔整専門学校	古水 祐輔（育英メディカル）
				女子 1 部	明治東洋医学院専門学校	臨床福祉専門学校	東京柔道整復専門学校	米田柔整専門学校	柳川 愛佳（明治東洋）
				女子 2 部	九州医療スポーツ専門学校	仙台接骨医療専門学校	信州医療福祉専門学校	京都保健専門学校	八反田知臣（九州医療スポーツ）
51	平成30年 8月22日	東京	41	男子 1 部	了徳寺学園医療専門学校	関西医療学園専門学校	米田柔整専門学校	北海道柔道整復専門学校	菊池 優充（了徳寺学園）
				男子 2 部	東京柔道整復専門学校	北信越柔整専門学校	盛岡医療福祉専門学校	関東柔道整復専門学校	木次 達也（東京柔道整復）
				男子 3 部	新潟柔整専門学校	信州医療福祉専門学校	中和医療専門学校	朝日医療専門学校広島校	齋藤 悠二（新潟柔整）
				女子 1 部	了徳寺学園医療専門学校	米田柔整専門学校	明治東洋医学院専門学校	臨床福祉専門学校	緒方亜香里（了徳寺学園）
				女子 2 部	福岡医療専門学校	東洋医療専門学校	平成医療学園専門学校	中和医療専門学校	白波 優海（福岡医療）
52	令和元年 8月 6日	東京	39	男子 1 部	了徳寺学園医療専門学校	東京柔道整復専門学校	関西医療学園専門学校	関西健康科学専門学校	小宮 太一（了徳寺学園）
				男子 2 部	仙台接骨医療専門学校	新潟柔整専門学校	京都保健専門学校	育英メディカル専門学校	加藤 唯人（仙台接医）
				男子 3 部	呉竹鍼灸柔整専門学校	朝日医療専門学校広島校	森ノ宮医療学園専門学校	呉竹医療専門学校	鈴木 祐介（呉竹鍼灸柔整）
				女子 1 部	関西医療学園専門学校	米田柔整専門学校	明治東洋医学院専門学校	了徳寺学園医療専門学校	杉田 綾音（関西医療）
				女子 2 部	育英メディカル専門学校	東京柔道整復専門学校	森ノ宮医療学園専門学校	関西健康科学専門学校	外処美紗葵（育英メディカル）
53	中止								
54	中止								
55	令和 4 年 8月10日	東京	29	男子 5 人制	米田柔整専門学校	東京柔道整復専門学校	スポーツ健康医療専門学校	新潟柔整専門学校	下田 英樹（米田柔整）
				男子 3 人制	福岡医療専門学校	育英メディカル専門学校	日本総合医療専門学校	福岡保健・スポーツ専門学校	白波 大喜（福岡医療）
				女子	関西健康科学専門学校	東京柔道整復専門学校	東京メディカル・スポーツ専門学校	明治東洋医学院専門学校	藤村 真優（関西健康科学）

回	期日	場所	出場 校数		優勝	準優勝	3 位	最優秀
56	令和 5 年 8月31日	東京	29	男子 5 人制	関西医療学園専門学校	新潟柔整専門学校	スポーツ健康医療専門学校 森ノ宮医療学園専門学校	樋口 晃生（関西医療）
				男子 3 人制	日本柔道整復専門学校	横浜医療専門学校	仙台接骨医療専門学校 四国医療専門学校	清水 建稀（日本柔整）
				女子	福岡医健・スポーツ専門学校	仙台接骨医療専門学校	福島医療専門学校 京都医健専門学校	芝田 鈴菜（福岡医健）
57	令和 6 年 8月6日	東京	28	男子 5 人制	米田柔整専門学校	近畿医療専門学校	福岡医健・スポーツ専門学校 スポーツ健康医療専門学校	篠宮 壮一郎
				男子 3 人制	横浜医療専門学校	日本総合医療専門学校	育英メディカル専門学校 関西医療学園専門学校	八田 京磨
				女子	福岡医健・スポーツ専門学校	近畿医療専門学校	関西健康科学専門学校 福島医療専門学校	竹之内 双葉
58	令和 7 年 8月5日	東京		男子 5 人制				
				男子 3 人制				
				女子				

会場見取図

